

2009年10月7日

報道関係各位

GMO ペイメントゲートウェイ株式会社
(証券コード：3769 東証一部)

GMO ペイメントゲートウェイ
日本初、OpenID 決済サービスを開発、年内に提供開始予定
～1つのIDで様々なECサイトのネットショッピングが可能に～

GMO インターネットグループで非対面クレジットカード等の決済事業を展開する GMO ペイメントゲートウェイ株式会社（東証一部：証券コード 3769 本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：相浦 一成以下、GMO-PG）は、日本で初めて ID やパスワードに加えて、クレジットカード情報等まで共通利用できる OpenID を活用した決済サービスを開発いたしました。このサービスを通じて、1つの ID だけで異なる EC サイトにログインから商品の決済までの一連の手続きを済ますことのできる利便性の高い環境の実現を目指しており、提供開始は年内を予定しております。



【背景と概要】

昨今、1つの ID を異なる EC サイトやサービス間で共通利用できる OpenID は、2009 年中には世界中で発行済みの OpenID 数が 14.4 億に達すると推測(*1) されるなど世界的な広がりを見せており、日本でも大手事業者を中心に対応サービスが増えつつあります。しかし、OpenID に対応して 1つの ID で異なる EC サイトにログインできても、クレジットカード情報など購入に必要な情報までを共通利用できるサービスはなく、購入時は EC サイト毎に情報を入力する必要がありました。ユーザーにとっては依然として手間が掛かるといえます。

このような背景から GMO-PG は、ID やパスワードを異なる EC サイトで共通利用できる利便性の高い OpenID を活用して、ユーザーのクレジットカード情報等の入力における手間も省く、OpenID 決済サービスを開発いたしました。これは日本で初めてのサービスであり、提供開始は年内を予定しております。

利用者は OpenID 取得時にクレジットカード情報等を入力しておくだけで、GMO-PG の OpenID 決済サービスに対応していればどの EC サイトにおいても、購入する際これらの情報入力が不要となります。EC 事業者においては、利用者のクレジットカード情報等の入力の煩わしさによる機会損失を大幅に減らすことができ、さらにクレジットカード情報を保持せずに済むので、外部からの不正アクセスに対する防御強化や内部の漏洩対策に苦心する必要がありません。

現在 GMO-PG は、EC サイト構築オープンソースの EC-CUBE(*2) での OpenID 決済サービス連携実証を進めており(*3)、クレジットカード決済のほか様々な決済手段への拡張を視野に入れて、システム面、法制度面などでも関係機関と連携しながら評価・検証を行い、年内のサービス提供開始を予定しております。

また GMO-PG の連結子会社であるイプシロン株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：新井 悠介）は、GMO インターネットグループ独自の ID である「GMO とくとく ID」(*4) での決済サービスを提供しており、GMO-PG とイプシロン株式会社は、今回開発した OpenID 決済サービスと GMO インターネットグループ独自 ID 決済サービスの両方を提供して予定です。

- (*1) 出典：米 OpenID Foundation
- (*2) EC-CUBE：株式会社ロックオンが EC サイト構築により培ったノウハウ（モジュール群）をオープンソースとして提供した EC サイト構築パッケージ。現在数千の EC サイトで採用され稼働しています。http://www.ec-cube.net/
- (*3) 属性情報交換の拡張仕様 OpenID AX を実装。年内には AX のセキュリティ面をより強化した拡張仕様への対応も視野に入れていきます。
- (*4) 「GMO とくとく ID」：GMO インターネットグループの複数のサービスで使える共通 ID。GMO とくとく ID があれば、同じメールアドレスとパスワードで各サービスにログインできるほか、各サービスの利用を開始する際、申込みフォームの入力などを簡単に行うことができます。

【GMO-PG の OpenID 決済サービスについて】

- (1) 時期：2009 年内開始予定
- (2) 内容：以下の観点で評価および検証を行った上で、商用提供を開始いたします。
 - 認証システムとしての OpenID の有用性の検証
 - クレジットカード情報を含む属性情報交換の検証
 - EC サイト構築オープンソース EC-CUBE での、EC サイト OpenID 対応化の検証
 - 複数の EC サイトにまたがる属性情報連携の検証
 - Peer-to-Peer 型認証システム相互運用の検証
 - 法制度面の検証

■GMO ペイメントゲートウェイ株式会社 URL：http://www.gmo-pg.com/

GMO-PG は、インターネットショップなどの非対面販売型の事業者、CATV や NHK など月額料金課金型の事業者、並びに社会保険庁や東京都など公的機関等に、クレジットカードをはじめとした決済処理サービスを提供しております。消費者と事業者にとって安全性が高く便利な決済を実現し、日本の決済プロセスのインフラになることを目指しております。

【報道関係お問合せ先】

- ◆GMO ペイメントゲートウェイ株式会社 経営企画室
TEL：03-3464-0182 FAX：03-3464-2477 E-mail：ir@gmo-pg.com
- ◆GMO インターネット株式会社 グループ広報部 細田・石井
TEL：03-5456-2695 FAX：03-3780-2611 E-mail：pr@gmo.jp

【GMO ペイメントゲートウェイ株式会社 会社概要】

会 社 名	GMO ペイメントゲートウェイ株式会社 <http://www.gmo-pg.com/> (東証一部 証券コード：3769)
所 在 地	東京都渋谷区道玄坂1丁目9番5号渋谷スクエア A
代 表 取 締 役 社 長	相浦 一成
事 業 内 容	■クレジットカード等の決済処理サービス及び付帯するサービス
資 本 金	6 億 5,581 万円

【GMO インターネット株式会社 会社概要】

会 社 名	GMO インターネット株式会社 <http://www.gmo.jp/> (東証一部 証券コード：9449)
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 取 締 役 会 長 兼 社 長	熊谷 正寿
事 業 内 容	■WEB インフラ・EC 事業 ■インターネットメディア事業
資 本 金	12 億 7,683 万円

以上